

第六十四回
帝國議會
貴族院

米穀統制法案特別委員會議事速記録第五號

昭和八年三月十六日(木曜日)午前十時二
十五分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君) 是ヨリ開會イ
タシマス

○松本眞平君 昨日御尋ヲ申上ゲタノデア
リマスガ、何分マダ了解ヲ致シマセヌ點ガ
アリマスルノデ、重ネテ、幸ヒ大臣モ御出
デアリマスカラ、御伺ヒ致シタイト思フノ
デアリマスガ、此生産費ノ基礎ヲ定ムル上
ニ付テ、此米穀統制法ノ施行勅令ニ規定ス
ベキ事項大要中ニ、第三項ニ「每年中庸ノ
農家」、斯ウ云フ中庸ト云フ字ガ使テアリ
マス、ソレカラ此米穀法關係法規ノ十四
頁、米穀法施行細則ノ第七條、米穀生産費
ノ調査ハ是ミト云フコトデ、第二號ニ「段
當リ收量中位ナルコト」ト云フウヤナコト
ガ規定イタシテアリマスノデアリマスガ、
私共此中位ト云フウヤナコトハドウ云フコ
トヲ意味サレルノデアルカ分リマセヌガ、
政府カラ御示シニナッテ居リマスル統計表
ニ依ル段當リノ平均石數、一石八斗何升ト
カ云フウヤナモノヲ數字ノ基本ト致シテ、
生産費ヲ割出スト云フコトガ至當デアルヤ

ウニ考ヘマスノデアリマスガ、此點ニ付キ
マシテ一ツ更ニ御説明ヲ承リタイト思ヒマ
ス

○國務大臣(後藤文夫君) 生産費ノ調査ヲ
スル爲ニ選ム農家ハ中庸ノ農家ト云フコト
ニナッテ居リマス、今御讀上ゲニナッテヤウ
ナ標準デ選ンデ居ル譯デアリマス、御話ノ
全國平均ノ米ノ生産高、一段當リノ生産
高、其位ノ生産ノ場所デ生産費ヲ調ベル農
家トシテ選定セラレルノガ適當ヂヤナイ
カ、斯ウ云フ御話ノヤウニ思ヒマスガ、ソ
レハ實際ノ結果ニ於テサウ云々タヤウナモ
ノヲ選バレテ居ルノモアルドラウト思ヒマ
ス、矢張り各地方ノ中庸ノ農家ヲ選ミ
マスカラ、其中ニハ一段步當リ二石前後取
レルヤウナモノヲ選マレテ居ルモノモアリ
マセウシ、又モウ少シ澤山取レルモノガ選
マレテ居ルモノモアリマセウシ、尤モ年ニ
依ッテ何駄出來ル田ト云ッテモ豊凶ノ差ガア
リマス爲ニ、實際調べタ場合ノ其年ノ生産
高ト云フモノノ平均ハ、前年或ハ過去何年
カノ平均ノドノ邊ノモノヲ採リマシテモ、
實際ノ結果ハ違フコトガアリマスノデ、大

體中庸ノモノヲ選ムト云フコトニ致シテ、
其中中庸ノモノガ其年ニ實際調べタ實績ニ於
テ平均幾ラニナルカト云フコトハ、實際ノ場
合ニ出テ來ル數字デアリマスカラ、或ル時
ニハ二石以下ノ平均ガ出ルヤウナコトモ、
年柄ガ惡イト出テ參リマセウ、年柄ガ良イ
ト、二石四斗ト云ヒマシテモ、二石五斗ト
云フヤウナ場合ガ出テ來ルコトモアル、御
趣旨ノアル所ト、大體是マデ生産費調査ノ
爲メニ農林省ガ選定シテ居リマスル選ビ方
ト、大シク相違ハナイノヂヤナイカト思ッ

テ居リマス、唯千戸ナラ千戸或ハ二千戸ヲ
選ンデ出シマシテ、ソレニモ拘ラズ、一石
九斗ト云フモノヲ生産高ニシテ計算ヲシヤ
ウト云フコトハ、是ハ御承知ノ通り出來難
イモノデゴザイマスカラ、調べタ場所ニ付
テ、調べタ生産高ト生産費トデ割當テ行
カナケレバナリマセヌカラ、外ノ計數ヲソ
コニ持ッテ行ッテ使フ譯ニハ行キマセヌ
○松本眞平君 重ネテ伺ヒマスガ、聞ク所
ニ依リマススト云フト、中庸ノ農家トシテ御
選定ニナッタ農家ノ平均ノ收穫、段當リノ
收穫量ハ二石四斗七合ト云フコトニ聞イテ

居リマスガ、左様デゴザイマスガ
○國務大臣(後藤文夫君) 去年、昭和七年
ノ調べノ實績トシテ出テ來マシタモノハ、
平均ガ二石四斗幾ラニナッテ居リマス

○松本眞平君 ソコデ私共、此統計表ニ依
リマスルト云フト、昨年度ノガ一石八斗五
升何合ト云フコトニナッテ居ッテ、ソレハ此
米穀ノ總テノ方面ノ基本ニモ使ハレ、政府
ガ米穀ニ關スル限リニ於テハ、總テ其表ニ
依ッテ一切ノ計畫ガ立テラレテ居ル、其平
均ノ數字ガ一石八斗五升何合、而モ其統計
ニ依リマスルト云フト、數年來段々ト……
一石六斗二三升、明治三十六年アタリハ一
石六斗二三升位ノモノデ、ソレガ段々少
シツツ増進シテ行ッテ、大體ニ於テ幾分ノ
増進ヲ示シツツ、一石八斗何升若クハ一
石九斗ト云フヤウナ數字ガ出テ居リマス
ノデアリマスカラ、私共ノ見ル所ニ依リマ
スルト云フト、此米穀施行細則、無論是モ
今度大體準用サレルモノデアラウト私ハ考
ヘマスルガ、其段當リ收量中位ナルコトト
云フ、收量中位ナルコトト云フコトハ、ド
ウシテモ統計年鑑ニ依ル平均指數ヲ基本ニ

スルト云フコトガ適當デアラウ、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘテ居リマスルノデ、其一石八斗五升何合ト云フモノト、政府ガ千何軒若クハ本年二千何軒ニシヤウト云フ、其中庸ト云フモノヲ御取リニナツタ、其中庸ト認メナス所ハ、矢張り非常ニ中庸デハナクシテ、上位ナ平均ノモノデハナカラウカ、是ハ無論大臣其他ノ御耳ニモ常ニ入ッテ居ルコトデアラウト思ヒマスルガ、ドウモ此農林省ノ御調べノ中庸ノ農家ト云フノハ、精農等ヲ主タルモノトシテアルノデ、ドウシテモ標準ガ高クテ困ルト云フヤウナ非難ヲ聞イテ居リマスルノデスガ、私共カラ見マシテモ、此統計年鑑ニ示サレタ全體ノ栽培面積ト全體ノ石數トノ比ニ依ッテ、ソレヲ段當リ收量中位ナルモノトシテ認メルコトガ至當デハナイカ、ト斯様ニ私共ハ考ヘマス、左様ナ私ノ方ノ立前カラ言ヘバ、政府ノ方デハ大凡其中等ナ所ヲ、政府ガ認定スル千軒若クハ二千軒位ノ中庸ナルモノヲ見ルト云フト、二石四斗ニナリマシタヨト云フコトデアリマスルガ、私ノ方ハソレト反對ニ、一石八斗五升幾合ナラ五升幾合ト云フモノノ收獲量ニ當ルヤウナ農家ヲ千軒乃至二千軒選定シテ、之ヲ中庸ノ農家ト御認メニナツテ生産費ヲ出スト云フ方ガ、ヨリ合

理的デアリ至當デアルト思フノデスガ、此邊ニ付テハ如何ナモノデゴザイマセウカ
○國務大臣(後藤文夫君) 尙ホ詳シクハ米穀部長カラ、ドウ云フ工合ニシテ生産費調査ノ農家ヲ選ンダカ……今迄ハ千戸デアリマスノヲ今度ハ二千戸ニ増サウト云フノデ、數ガ多クナルト實際ニ適スルヤウニナルノデアリマス、サウシテ區域ヲ決メマシテ各府縣デ選ンデ居リマス、各府縣デ地方地方デ中庸ノモノト云フモノヲ選ンデ參リマシテ、ドウモ御話ノヤウニ前ノ年ノ或ル平均ヲ取ッテ、全國平均ノ一段當リ二石ダカラ、二石ノモノヲ各地デ選ブト云フコトニ致シマスルト、果シテ御希望ニナツテ居ルヤウナ結果ガ出ルノカ、出ナイノカ、分リマセヌト思ヒマスガ、或ル地方デハ二石出來ナイモノガ選バレテ居ルモノモ随分アラウト思ヒマスルシ、或ル所デハ二石以上ノ收穫ノアル田地モ選バレテ居ル所モアリマスルシ、其地方々々デ中庸ノモノヲ選ンデ行クカ、御話ノヤウニ全國デ平均ノモノダケヲ取ルト云フコトニシテ、方々ニソソナ所ダケ振當テタ結果ガ、私ノ方ノ中庸ト云フモノヲ、地方々々ノ中庸ヲ見テ選定シマスノト、實際ノ結果ニ於テドシナモノガ出テ來ルカ、チヨット私共ニ見込ガハ、キリ付

キ兼ネマスガ、御質問ノ趣旨ハサウ云フモノヲ選ベバ生産費ト云フモノガモット我々ノ調ベヨリモ高イモノガ出テ來ルノデヤナイカト云フ豫想ヲ御持チニナルガラウト思ヒマスケレドモ、果シテサウ云フコトニナリマスカ、隨分收穫ノ惡イ所ハ、同時ニ生産費モ掛ラナイシ、又掛ケ得ナイト云フ所ガ可ナリアルノデゴザイマス、選ビ方デサウ云フノハ矢張り其地方ノ中等ノ所ヲ選バズニ、サウ云フモノヲ無理ニ選ブヤウナコトニナリマシテ、地方ノ中等デハナクシテ、御話ノヤウニ二石ト云フヤウナ所ヲ標準ニシテ選ビマスルト、實際ハ却テ不公平ナ結果ガ出ル、中庸ト云フヤウナ觀念ニ當ラナイモノヲ方々デ選ンデ行クヤウナ結果ニナル、從ッテ出ル結果ハ御豫想トハ違フモノガ場合ニ依ッテハ出ルコトガアラウト思ヒマス、其邊ハ餘程研究シテ矢張り中庸ヲ狙ヒマセヌト、今二石四斗出タカラ今二石四斗ノ所ヲ取ッテ居ルト云フ譯デハナイノデアリマスカラ……ト云フ風ニ私ハ見マスガ、尙ホ細カイコトハ部長ノ方カラ、ドウ云フ風ニ選定シテ行クカト云フコトニ付テ……

リ收量ノ米ヲ生産スル農家ヲ選ブト云フコトニ致シマシテモ、果シテドノ年ノ平均ノ收量ニ當ルモノヲ選ブカト云フコトガ、一ツノ問題ニナリマス、只今御指摘ニナリマシタ米穀要覽ノ九頁ノ所ノ段當リ收量ヲ見テ戴キマシテモ、七年ハ一石八斗、六年ハ一石七斗、ソレカラ其前ハ二石ニナツテ居リマスシ、其前ガ又一石幾ラト云フコトニナツテ居リマスノデ色々ニ變リマス、是ガ分リマスノハ實收ノ分リマス時デアリマスカラ、詰リ其米ガ出來マシタ次ノ年ノ一月二十日ニ分ルコトニナツテ居リマス、デ我々ハドウシテモ米穀年度ノ初メニ生産費ヲ調べ上ゲテ最低價格ヲ決メヤウト云フノデアリマスカラ、十一月中ニハ其準備ヲシマシテ、十二月ニナレバ之ヲ使ヘルヤウニシタイト云フノデアリマスカラ、其年ノモノハ當然出來マセヌガ、前年ノ收穫ノヤツデ行キマス、非常ニ豐作ノ年ニハ、其段當リノ中庸位ノ見當ノモノヲ選ブト致シマシテモ、隨分多イヤツヲ取ッテ結果ニナル、併シ其モノヲ選ビマシテモ、其農家ガ作ッタモノガ良ク出來マス云フト、段當リノ收量ガズット上ッテ來ルコトニナリマスシ、ソレカラ少ナイノヲ選ビマシテ、其年ノ收穫程度ニ依リマシテハ又大變餘計

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御質問ニ御答イタシマスガ、第一此全國平均ノ段當

リ收量ノ米ヲ生産スル農家ヲ選ブト云フコトニ致シマシテモ、果シテドノ年ノ平均ノ收量ニ當ルモノヲ選ブカト云フコトガ、一ツノ問題ニナリマス、只今御指摘ニナリマシタ米穀要覽ノ九頁ノ所ノ段當リ收量ヲ見テ戴キマシテモ、七年ハ一石八斗、六年ハ一石七斗、ソレカラ其前ハ二石ニナツテ居リマスシ、其前ガ又一石幾ラト云フコトニナツテ居リマスノデ色々ニ變リマス、是ガ分リマスノハ實收ノ分リマス時デアリマスカラ、詰リ其米ガ出來マシタ次ノ年ノ一月二十日ニ分ルコトニナツテ居リマス、デ我々ハドウシテモ米穀年度ノ初メニ生産費ヲ調べ上ゲテ最低價格ヲ決メヤウト云フノデアリマスカラ、十一月中ニハ其準備ヲシマシテ、十二月ニナレバ之ヲ使ヘルヤウニシタイト云フノデアリマスカラ、其年ノモノハ當然出來マセヌガ、前年ノ收穫ノヤツデ行キマス、非常ニ豐作ノ年ニハ、其段當リノ中庸位ノ見當ノモノヲ選ブト致シマシテモ、隨分多イヤツヲ取ッテ結果ニナル、併シ其モノヲ選ビマシテモ、其農家ガ作ッタモノガ良ク出來マス云フト、段當リノ收量ガズット上ッテ來ルコトニナリマスシ、ソレカラ少ナイノヲ選ビマシテ、其年ノ收穫程度ニ依リマシテハ又大變餘計

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御質問ニ御答イタシマスガ、第一此全國平均ノ段當

リ收量ノ米ヲ生産スル農家ヲ選ブト云フコトニ致シマシテモ、果シテドノ年ノ平均ノ收量ニ當ルモノヲ選ブカト云フコトガ、一ツノ問題ニナリマス、只今御指摘ニナリマシタ米穀要覽ノ九頁ノ所ノ段當リ收量ヲ見テ戴キマシテモ、七年ハ一石八斗、六年ハ一石七斗、ソレカラ其前ハ二石ニナツテ居リマスシ、其前ガ又一石幾ラト云フコトニナツテ居リマスノデ色々ニ變リマス、是ガ分リマスノハ實收ノ分リマス時デアリマスカラ、詰リ其米ガ出來マシタ次ノ年ノ一月二十日ニ分ルコトニナツテ居リマス、デ我々ハドウシテモ米穀年度ノ初メニ生産費ヲ調べ上ゲテ最低價格ヲ決メヤウト云フノデアリマスカラ、十一月中ニハ其準備ヲシマシテ、十二月ニナレバ之ヲ使ヘルヤウニシタイト云フノデアリマスカラ、其年ノモノハ當然出來マセヌガ、前年ノ收穫ノヤツデ行キマス、非常ニ豐作ノ年ニハ、其段當リノ中庸位ノ見當ノモノヲ選ブト致シマシテモ、隨分多イヤツヲ取ッテ結果ニナル、併シ其モノヲ選ビマシテモ、其農家ガ作ッタモノガ良ク出來マス云フト、段當リノ收量ガズット上ッテ來ルコトニナリマスシ、ソレカラ少ナイノヲ選ビマシテ、其年ノ收穫程度ニ依リマシテハ又大變餘計

ニナルト云フヤウナ收穫量ガアリマスカラ、ドウモソレデ段當リ收穫ノ方カラ中庸農家ヲ選ブ標準ヲ立テ、行クノハ困難ノヤウニ思ヒマス、ドウシテモ是ハ地方ノ方デ此邊ノ町村デハ是等ノモノガ中庸ノ農家ト認ムベキモノダカラ、是カラ取ラウ、其大體ノ標準ダケ拵ヘテ示シテ置キマシテ、サウシテ其モノヲ選擇シテ最初カラ米作ニ關スル記帳ヲサシテ、一年掛カテソレヲ縮上ゲルト云フコトニスルヨリ外取リヤウガナイヤウニ思ヒマス、只中庸農家ノ標準ト云フモノヲ、何かビシヤット當嵌ルヤウナ標準ガ取レレバ、御希望ノヤウナコトニナルト思フノデアリマスガ、ソレガ困難ナ事情ガアルト云フコトダケ申上ゲマス、ソレガ出來上テテカラ收穫量ダケヲ、平均收穫量デモ持テ來タラドウカト云フ御話モアリ得ルト思フノデスガ、ソレガチヨット非常ニ抽象的ナ假設的ナ問題ニナリマスノデ、實行上ニハ困難ニナリマス

○松本眞平君 只今イロ／＼マア御理解デアリマスケレドモ、何分私理解ニ苦ムノデアリマス、成程アトカラノ事デアルカラ、チヨット標準ヲ取ルノニオ困リデアルト云フヤウナコトデアリマスガ、併ナガラ此九頁ノ表ヲ見マシテモ、二石六升四合トカ

云フノガ一番最高ノ數字デアルノデ、大抵ハ一石八斗トカ、一石九斗トカガ標準ニナッテ居ルニ拘ラズ、アナタ方ガ中庸ト御認メニナッタノガ丁度二石四斗七合ニナルト云フコトデハ、其差ガ餘リ大デアルト私ハ思フ、ソコデ若シアナタ方ガ依ルベキ標準ガドウシテモナイト仰シヤルナラバ、成程其年ノ結果ヲ見テ適當ニハ出來ナイカラト仰シヤレバ、前五箇年間位ノ平均デ一石九斗ト何トカ云フ位ノ所ヲ標準ニシテ、其標準ニ依ッテ中庸ノ農家ヲ選ムト云フコトガ、私ハ合理的デアリ又適當デハナイカト斯ウ考ヘマス、又大臣カラ御話ノ生産費ガ高クナルデアラウト云フ豫想ノ下ノ議論デモアラウト云フヤウナ御話モアル、是モ大體ニ於テ左様ナ目安デアリマセウ、目安デハアリマセウガ、サウデナイト致シマシテモデス、ソレガドウ云フ結果ガ起テモ、ドウモ其現在農家ガ五百五十萬戸アル、其農家ノ平均指數ト云フモノガ茲ニ統計表ニ載ッテ居ル、此五百五十萬戸ヲ拾テテ、千戸カ二千戸ノ中庸ナ農家デアルト認メタ所デアルト云フダケデハ、ドウモ私ハ物足ラスヤウニ思フ、ドウシテモ例ヘバ此數字ニ依ッテ先ツ平均一石九斗幾升ニナル、ソレ位ノ農家ヲ中庸ナ農家ト認メテ、ソレヲ各方面デ

認メテ行クト云フヤウナコトニナルナラバ宜シイ、宜シイガ、ドウモ先ツアナタ方ノ方デ中庸ノ農家ト認メテ、其結論ノ平均ガドウカト云フト、二石四斗七合ニナル、片ッ方ノ統計ハ一石九斗ヲ示スト云フノデハ、餘リニソコニ相違ガアルカラ、之ヲ結論カラ言フト農林省デ御認メニナッテ居ル農家ト云フモノガ中ニ非ズシテ、中上、若クハ上ノ位ニ屬スル程ノ良イモノヲ中庸トシテ取テ居ッタノデハナイカト云フ結果ニナリハセヌカ、斯様ニ考ヘマス

マア中庸ト常識的ニ見テ居ルト云フ中庸ヲ選ビマシテ作ッテアリマス、コッチカラ殊更ニ高イモノヲ出ストカ、モット中庸デナイモノヲ取ラウト云フヤウナコトデナク、其地方ノ人ノ常識デ先コ、ラガ中位ノ農家デ、中位ノ收穫量ノアル農家デアルト云フコトデ田畑ヲ選ンダ結果ガ、今ノヤウニナッテ居リマス、其中位ノ選ビ方ガ地方ノ人ノ常識デ、是ハ何ニモ特別ノ結果ヲドウシヤウト云フ意思ハナク、大體ノ考ヘ方ガココラガ中位ダト、斯ウ云フモノヲ選ンデ居リマスカラ、ソレガ今ノヤウニナッデ居ルノデゴザイマス、サウデナク假リニ二石ナラ二石ト云フモノヲ選ベ、斯ウ云フコトハ其地方廳デ中位ヲ選ンダ時分ニハ、ドウモ出來ナイノチヤナイカ、サウデナイト或ル地方ニ依ッテハ二石ノモノヲ選ンダラ多イデヤナイカ……ズット上位ニナル、サウ云フモノヲ選バナイコトニナル場合ガアルト思ヒマス、收量ノ少ナイ大體ノ其邊ノ……其代リ外ノ地方デ無理ニ二石ト云フト代表農家ト云フモノヲ選ンダ時ニ、其地方カラデハ、是ハ明カニ中位デハナイ、モット低イモノヲ取ラナケレバ、低イモノヲ殊更ニ取ラウト云フ結果ガ、果シテドウ云フモノガ出來ルカト云フコトガ、餘程疑問ニナリマス、今ノ

認メテ行クト云フヤウナコトニナルナラバ

宜シイ、宜シイガ、ドウモ先ツアナタ方ノ方

デ中庸ノ農家ト認メテ、其結論ノ平均ガ

ドウカト云フト、二石四斗七合ニナル、

片ッ方ノ統計ハ一石九斗ヲ示スト云フノデ

ハ、餘リニソコニ相違ガアルカラ、之ヲ結

論カラ言フト農林省デ御認メニナッテ居ル

農家ト云フモノガ中ニ非ズシテ、中上、若

クハ上ノ位ニ屬スル程ノ良イモノヲ中庸ト

シテ取テ居ッタノデハナイカト云フ結果ニ

ナリハセヌカ、斯様ニ考ヘマス

○國務大臣(後藤文夫君) 米穀部長カラ詳

シク申上ゲマスルト宜シイノデスガ、ドウ

シテモマダ過去ニ於テ二回同シカヤッテ居

リマセヌカラ、今迄ノヤリ方ハ完全無缺デ

修正スル所ガナイト云フ譯デハ決シテアリ

マセヌ、段々進歩サシテ行カナケレバナラ

ヌト思フノデアリマスガ、今迄ドウ云フ工

合ニシテヤッタカト云ヒマスルト、大體今マ

デ申シタヤウナ省令勅令等ノ基準ガアリマ

シテ、ソレデソレヲ地方ヘ示シマシテ、地

方廳ハ又其地方デ何軒取ルト云フコトハコッ

チカラ決メテヤリマスカラ、何戸取ルト云

フコトハ町村ヘ分ケテヤル、地方廳ト町村

ノ間デ相談ヲシテ、此村デーツ取ルカト云

フト、其村バカリデナク、其附近ニ於ケル

マア中庸ト常識的ニ見テ居ルト云フ中庸ヲ

選ビマシテ作ッテアリマス、コッチカラ殊

更ニ高イモノヲ出ストカ、モット中庸デナ

イモノヲ取ラウト云フヤウナコトデナク、

其地方ノ人ノ常識デ先コ、ラガ中位ノ農家

デ、中位ノ收穫量ノアル農家デアルト云フ

コトデ田畑ヲ選ンダ結果ガ、今ノヤウニナッ

テ居リマス、其中位ノ選ビ方ガ地方ノ人ノ

常識デ、是ハ何ニモ特別ノ結果ヲドウシヤ

ウト云フ意思ハナク、大體ノ考ヘ方ガココ

ラガ中位ダト、斯ウ云フモノヲ選ンデ居リ

マスカラ、ソレガ今ノヤウニナッデ居ルノ

デゴザイマス、サウデナク假リニ二石ナラ

二石ト云フモノヲ選ベ、斯ウ云フコトハ其

地方廳デ中位ヲ選ンダ時分ニハ、ドウモ出來

ナイノチヤナイカ、サウデナイト或ル地方

ニ依ッテハ二石ノモノヲ選ンダラ多イデヤ

ナイカ……ズット上位ニナル、サウ云フモノ

ヲ選バナイコトニナル場合ガアルト思ヒマ

ス、收量ノ少ナイ大體ノ其邊ノ……其代リ

外ノ地方デ無理ニ二石ト云フト代表農家ト

云フモノヲ選ンダ時ニ、其地方カラデハ、是

ハ明カニ中位デハナイ、モット低イモノヲ取

ラナケレバ、低イモノヲ殊更ニ取ラウト云

フ結果ガ、果シテドウ云フモノガ出來ルカ

ト云フコトガ、餘程疑問ニナリマス、今ノ

ヤウヒ生産費が却テ高イモノニナラナクナルト云フコトニナルグラウ、ドウモ全國平均ノ高ト云フモノヲ以テ代表農家ノ生産費ヲ調ベルモノニ當嵌メルコトガ適當デアルカナイカ、矢張り常識的達觀デ其地方ノ人ガ別ニ生産費ヲ計算シテ結果ヲ吊上ゲヤウトカ、吊下ゲヤウト云フ頭デナシニ、大體ココラハ中位ダト見テソレヲ集計シタモノヲ以テ、大體中位ノ生産費ヲ現ハスモノダト見ルベキカ、ドウモ實行トシテ矢張り今迄ヤウテ居ルモノヲモウ少シ續クテ見ル外ナイノデヤナイカト思ヒマス

○松本眞平君 餘リ同ジヤウナコトヲ諄リ何シテハ、皆サンモ工合ガアリマセウカラ、此邊デ打切りタイト思ヒマス、何シロ是ハ五百五十萬戸ノ農家ニ對シテ其二千分ノ一ニモ當ラヌヤウナ二千戸位ノ平均ト云フコトハ、其平均ト云フコトハ地方ノ常識の中庸ト云フヤウナ御話デアリマスケレドモ、玆ニ嚴然タル統計ニ於テノ段當リ數量ト云フモノガ示サレテ居、テ、其統計ニ依ッテ總テノ米穀ニ關スル一切ノ施設經營ガナサレル以上ハ、ドウシテモ私ハ、之ニ依ッテ其結果ガドウナルカ分リマセヌ、分リマセヌケレドモ、其結果ノ何レタルヲ問ハズ、此一石九斗トカ何トカ云フモノヲ標準

トシテ、ソレ位ノ段當リノ數量ヲ取ル者ガ矢張り常識的ニモ中農デアルト云フヤウナ風ニ考ヘルコトガ、合理的デアルマイカト考ヘマス、ノミナラズ其結果ト云フモノガ、私共ガ豫想シタヤウニ相當其生産費ト云フモノガ高ク付ク結果ニナリハシマイカト、私ハ考ヘテ居リマスガ、ソレハ或ハ私ノ豫想ヲ裏切ル結果ガ起タトシテモ、ドウモソレハ已ムヲ得ナイト思ヒマス、ドウシテモソコヘ基本ヲ置イテ、何シロ五百五十萬戸ノ農家デアリマスカラ、段當リ一石九斗位ノ標準ノ農家ヲ二千軒選ビ三千軒選ンデモ、適當ニ隨意ニアルグラウト思ヒマスノデ、私ハ是非ハ此勅令ヲ發布ナサレル場合ニ於ケル中庸ノ農家ト云フモノハ、左様な基礎カラ一ツ御調ベヲ爲ス、タ中庸ノ農家ト云フコトニ願ヒタイ、斯様ナ希望ヲ持ッテ居リマス

○小林嘉平治君 此新シク出マシタ法律ニ依リマス、此生産費ノ問題トカ家計費ノ問題ト云フノガ餘程重要ナル意味ヲ、昔ノ法律カラ見ルト云フト、持ッテ來タヤウニ我々ハ考ヘルノデアリマス、何故カト云フト、今度ノ統制法ニ依リマス、最高價值ヲ買入ノ申込ガアレバ賣渡ス、又最低價值ヲ賣渡ノ申込ガアレバソレヲ買取ル、斯ウ

云フコトガ規定サレテ居ルノデアリマス、マア原則トシテデスナ、從テ餘程生産費及ビ家計米價ノ問題ト云フモノハ鄭重ニ取扱ハナケレバナラヌ、從テ是ハ衆議院ニ於キマシテモ、此貴族院ニ於キマシテモ、問題ノ中心ニナッテ居ルヤウニ思フノデスガ、先刻ノ松本サンノ御話ニ關聯シテ承リタイコトハ、米ノ生産額ガ此御調ベノ結果ニ依リマス、段當リ二石四斗何ガシト云フコトニナッテ居リマスガ、一面又全國ノ段當リヲ見マス、一石九斗弱、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、ドウモ常識判斷ヲシマシテ、今松本サンノ仰シヤッタ通り、二石四斗何ガシト云フモノヲ標準トシテ、サウシテ此生産費ヲ決メルト云フコトハ、少シ穩當ヲ缺キハシマイカ、先程松本サンノ仰シヤッタヤウニ一石九斗何ガシト云フコトモドウカト思ヒマスケレドモ、ソコニ於テカ何トカ、全國平均ノモノガ一石九斗何ガシデアアルカラシテ、二石四斗ト云フモノニ幾ラカ歩合ヲ掛ケテ算出シテ見タラドウカ、斯ウ云フ御氣持ハナイデセウカ、ドウデセウカ

○國務大臣(後藤文夫君) 今ノ小林サンノ御尋ノヤウナ趣旨ガ、松本サンノ御尋ニモアッタト思ヒマスガ、ソハレ初メカラ調査

ヲスル代表農家ト云フモノノ選ビ方ノ時ニ考ヘル外ナイト思ヒマス、各農家ヲ指定シテソレカラ出タ計算ヲスルノニ、平均ガ玆ニ二石四斗ト云フモノガ出テ居リマス、其二石四斗ト云フ標準ヲモット下ゲタラドウカト云フコトデアリマスガ、ソレハ一ツノ御意見ダト思ヒマスガ、ソレガ出タ所デ今度他ノ標準デドウシヤウト云フコトモ出來ナイ、二石四斗ト云フモノデアッタ、千戸ナラ千戸ヲ選ンデ之ヲ平均シタラ二石四斗デアッタト云フ時分ニ、今度ハ二石トカ一石何斗トカ云フ平均數ガ別ニアルノダカラ、ソレデ生産費モ出シヤウガアルデハナイカト言ハレマシテモ、ソレハ變換出來マセヌカラ、選ブ時ニドンナ收量ノアル田ヲ選ブコトガ適當カト云フコトハ、先程ノ御意見ノ中ニモアリマシタガ、ソレハ一ツノ御見解ニナルノデハナイカト思ヒマス

○小林嘉平治君 先刻松本サンノ御話ニモアリマシタガ、私又地方ノ實情ヲ見マシテモ、又帝國農會邊リノ實際ノ様子ヲ聽キマシテモ、要スルニ基礎ニナリマシタ中位ノモノト云フモノガ、大體精農家ト見ラルモノカラ選バレテ居ルト云フ事實ガアルト云フコトハ、是ハ否定スルコトノ出來ヌ事實デアアルノデアリマス、此米穀法ハ別ニ獎

勵法デモ何デモナイ、適當ナル米價ハ幾何
デアカト云フコトヲ決メルノデアリマス
カラシテ、必シモ精農家ト云フモノヲ基準

ヤナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘルノデアリ
マス、チヨット其點ニ付テハドンナ風ニ御考
ヘデスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 御趣旨ノアル所

ノ場合ハサウ云フ精農家、所謂中位トシテ
選バレテ居リマスルガ、是ハ見方ガ少シ偏
スルカハ知レマセヌガ、將來中庸農家ノ調
ベト云フモノガ米價ノ基礎ニナル、斯ウ云
フコトガハハキリ意識サレマス、茲ニ又一
ツノ弊害ガ伴ヒマス、地方ニ於キマシテ今
度ハ多少今精農家トシテ選バレタ半面ニ手
心ヲ加ヘルヤウナ弊害ガ生ズルデヤナイ
カ、斯ウ云フコトヲ私ハ豫想シテ置カナケレ
バナラヌト思ヒマス、サウ云フコトヲ考ヘ
マス、機械的ニ數字ニ現ハレタ統計のニ
現ハレテ來タモノヲ一面基礎トシマシテ、
ソレヲ基礎トスル半面ニ實際ノ御調べト、
兩方併セテ御考ヘニナルト云フコトガ、將
來必要ニナツテ來ルノデヤナイカ、ト申上ゲ
マスノハ、先刻申上ゲタ統計のニ現ハレタ
平均ノ數字ト云フモノハ、一石九斗何ガシ
デア、事實ニ基クモノハ二石四斗何ガシ
デア、サウスルト一面統計のニ現ハレタ
モノト實地ニ現ハレタモノトヲ幾ラカソコ
ニ加味シマシテ、ソコニ新シイモノノ基準
ヲ拵ヘテ行カヌト云フト、將來イカヌノデ

ハ大凡分リマシタ、了解ガ出來マス、技術
的ニドウ云フ方法デサウ云フモノヲ結付ケ
テ、何カ合理的ナ計數ヲ出シテ來ルカト云
フコトガ、チヨット今御話ノヤウナ趣旨ノコ
トヲドウシトラ實行ガ出來ルカト云フコト
ハ、私チヨット急ニ思ヒ當ラヌノデス、ト云フ
ノハ、此方ハ具體的ニ個々ノ農家ニ就イテ
調べテ生産費ガ出テ居ル、片方ハ全國ノ平
均シタ抽象的ノ數字デアリマスカラ、若シ
假ニ今御意見ノアルガ如クニ、只今調べタ
農家ト云フモノハ精農デア、實際ハ中庸
デナイト御判斷ノ如キモノト假ニシマシ
テ、ソレハ生産費ガ割合ニ安クテ良イ所ガ
出テ居ルノダ、サウスルト之ヲ實際的ノ中
庸ノ農家ト云フモノハ二石四斗モ出來ルヤ
ウナ所デナイ、二石位シカ出來ルノデヤナ
イノデ、二石ト二石四斗ト云フト四斗ノ違
ヒガアリマスカラ、二割ノ違ヒガアル、サ
ウスルト生産費ガ今度出テ來マス數字ニ比
ベテ行ッテ、二割位多イト見ル方ガ宜イノダ
ラウト云フヤウナコトヲ考ヘルト云フヤウ
ナコトニ、御話ノ觀念ハサウダラウト思ヒ

マスガ、ソレハ如何ニモチットモ合理的
デナイ、丸デ唯收量デ以テ、此方ノ生産費
ノ方ヘ加ヘルコトモ出來マセヌカラ、矢張

リ御話ノヤウナ趣旨ヲ實現シヤウトシマ

スルナラバ、中庸農家ト云フモノノ選定
ノ仕方ニアルノダラウト思フ、或ハ今
日矢張り精農ヲ選バレテ居ルト仰シヤイマ
スガ、或ハサウデア、タカモ知レヌト、私
ハ詳細イコトハ知リマセヌカラ、自分ダ
ケノ感じヲ申スノデアリマスケレドモ、
記帳ナドト云フコトハ中ニ面倒ナコトデス
カラ、相當頭ノアル、矢張り進歩シタ農家デ
ナイト出來ナイト云フノデ、地方デ其時ニ
サウ云フ人ガ選バレタ、サウ云フ點カラソ
コラハ非常ニ生産費ガ少ナイ田畑ガ選バレ
タト云フヤウナ感じガアルノダラウト思ヒ
マス、ソレハ實地ニ行キマセヌト、精農デ
アリマシテモ、果シテソコガ中庸ノ收量、
中位ノ生産費デナイト云フモノダケトモ言
ヒ兼ネルダラウト思ヒマスシ、又記帳ノ出
來ル者デアレバ、成ルベク此中位ノモノヲ
選ブト云フヤウニシテ、記帳ノ出來ル者ヲ
選ンデ、又記帳ノ方法ナドモ能ク指導シテ
教ヘテ記帳サセルト云フコトデ、代表的農
家ノ今後ノ選定ノ方法ト云フモノニハ、餘
程考究シ進歩サシテ行ク餘地ハアルト思ヒ

マス、所ガ今御質問ノ中デ御考ヘニナツテ
居ルヤウナ普通ノ扱ヒ方ト云フモノハ、餘
程ムヅカシイヤウニ思ヒマス

○小林嘉平治君 チヨットソレニ關聯シテ

居ルノデアリマスガ、農林省ノ方デハ生産
費ノ石當リノ平均ノモノハ大體御調べニナ
テ居リマスルカ、矢張り肥料代トカ或ハ公
租、公課、又勞力費ト云フモノニ付テモ凡
ソ平均ノ數字ト云フモノガ御調べニナツテ
居ルト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ
○政府委員(荷見安君) 農業勞働ノ賃銀調
ベト云フノハヤッタノガアリマスガ、是ハ十
數縣ニ付テノモノデアリマシテ、全國的ノ
モノデハナイノデアリマス、ソレデ肥料代
ガドレ位要ルカト云フ調査ハ、此生産費調
査ノ外ニハ、私ハ差當テ記憶シテ居リマ
セヌ、此生産費調査ニ依ッテマアサウ云フ
肥料代ガドレ位掛カルカト云フコトヲ調べ
出ス外ハナイト思ヒマス、ソレデアリマス
カラ只今御話ノヤウニ、或ハ農業勞賃或ハ
肥料代等ノ中庸ノモノト云フ調べハ、マア全
國的ニハ行ハレテ居リマセヌト考ヘテ居リ
マス、ソレカラ先程カラ御話ニナリマス段
當リ收量ノ平均ノ石數ノアルモノヲ取ッ
ラ宜カラウト云フ御趣意ノコトハ、私共モ
能ク考ヘテ居リマスノデ、是ハ規定ニモ實

ハ書キ、主任者ヲ集メタ場合ニハ主任者ニモ注意ヲ指示シテ、能ク徹底スルヤウニ努メテ居ルノデアリマス、其事情ヲ規定ノ方カラ申上ゲマスト云フト、米穀法關係法規ノ十三頁ノ所ニアリマス、生産費ノ調査ハ各府縣ニ於ケル左ニ掲ゲル要件ヲ具備スル自作農又ハ小作農ニ付テヤルノダ、毎年府縣知事ノ推薦ニ基イテ農林大臣ガソレヲ承認シタモノニ付テ行フト云フコトニナッテ居リマシテ、府縣知事ガ承認スル前ニ市町村長カラ市町村デ以テ推薦サセテ、府縣ニ申達スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレデ其際ノ條件ト致シマシテハ、只今松本サンカラ御話ガアリマシタヤウニ、全國ノ五百萬ノ農家ノ中ノ極ク少數ノ農家ヲ選ブコトデゴザイマスカラ、成ルタケ米ノ標準生産費トシテ適當ナ所ヲ選ビタイト云フ願カラ、一ツノ條項ト致シマシテ、各府縣ノ各主要米產地ニ於テ其地方ニ於テ普及スル品種ノ水稻ヲ耕作スルヤウナモノニシタイ、各全國ノ主要米產地ヲ取リマスト、府縣ニ於テハ行キ渡ラヌ所ガアリマス、例ヘバ神奈川デアリマストカ、東京府デアリマストカ、沖繩縣デアリマストカ、其外山梨アタリ、長野アタリデモ、大シタ米產地デハゴザイマセヌ、併シ全國ノ米產地ニ付

テ生産費ヲ調査イタシタイト云フ希望カラ各府縣々々ニ必ズ割當額ハ割當テナケレバナラス、其割當戸數ノ歩合ハ、小サナ生産地ニハ少ナク、大キナ所ニハ多ク、其割當テマス範圍ニ於テハ、府縣内ノ主要米產地ヲ選ンデ致スト云フコトガ一ツノ條件ニナッテ、是モ中等ノ農家ヲ選ンデ、主要米產地ニ於テ中庸ノ米ノ生産費ヲ知リタイト云フノデ、一ツノ條項ヲ加ヘマシタ、其次ニハ段當リノ收量ガ少ナイモノハ、此主要米產地ノ段當リノ收穫ガ中等ノモノヲ選ブト云フコトニ致シテ居リマス、是ハ全國ノ中等ト云フコトデアリマスト、今何カ松本サンガ仰シヤイマシタヤウナコトニナルト思ヒマスガ、ソレハ到底此地形ノ關係カラモ分布ノ關係カラモ困難デアリマスカラ、各府縣内ニ於テ段當リノ收量ノ少ナイ中位ノモノヲ選ブト云フコトヲ、省令ノ第二號ノ規定ニ致シテ居リマス、ソレカラ經營ノ規模ガ中位デアルト云フコトヲ第三ニ致シテ居リマス、大變大キナ百姓、ソレカラ小サナ百姓ハ除イテ致ス、斯ウ云フコトニ致シテ居リマス、是ハ實ハ經營ノ能力、規模ノ中位ナドト云フコトノ趣旨デアリマス、其コトハ能ク各府縣ニモ通達シテアリマスガ、サウ云フコトヲ規定ニ書キマスト云フト、能力ガ相當

ナヤツデナケレバ選バレナイト云フノデ、選擇サレル農家ト云フモノハ能力中等ト決メラレタヤウナ形デアリマスノデ、ソレハ經營ノ規模ノ中位ト云フコトデ押ヘテ行ク、斯ウ云フ趣旨デ非常ナ精農家ト云フモノヲ選ブモノデハナイト云フコトハ十分注意シテアル譯デゴザイマス、ソレカラ其反對ニ中庸ナル生産費ヲ得ルニ適當ナル事情ガアッテハイケナイ、或ハ家内ニ勞働能力ノ缺乏シタモノガアルトカ、其外ノ事情デ能率ガ擧ガラヌトカ、或ハ擧ガリ過ギルトカ云フヤウナモノハ除カウト云フヤウナ趣旨ヲ省令ニハ書キマシテ、只今小林サンノ御尋ネノヤウナ趣旨ハ十分織込ンデ、是モ通課ヤ何カデナク、農林省令デ規定シテ、ソレヲ一般ニ周知セシメマシテ、其外ニ主任アタリニ對シテハ其コトヲ十分徹底シテ居リマス、其コトモ只今大臣ガ申上ゲマシタヤウニ、記帳ヲスルノデアリマスカラ、或ハ精農ト云フヤウナコトニナッテハ宜シクナイト云フヤウナ考モアリマスケレドモ、其點ニ付テハ年々ニ耕作反別トカ、能力トカ、細カイコトヲ一々取リマシテ、ソコデ府縣カラ言アテ來テモ、惡イモノハ變更ヲ命ズルト云フヤウナコトニシテ居リマスノデ、大體出來ルダケ御趣旨ノ所ハ貫徹

スルヤウナ心持デ實行スルヤウナコトニナッテ居リマス、ソレカラ帝國農會アタリノ調べニ付テモ御話ガゴザイマシタガ、帝國農會ノ方ハ私共ノ方ヨリハ收穫ノ多イ、昨日モ申上ゲマシタヤウニ、六升何合ト云フヤウナ、五百五十萬戸ノ農家ニ就テ段當リノ收量ノ多イモノヲ選ンデ居ル譯デゴザイマシテ、我々ノ方ハ却テ少ナイ極ク中庸ト云フコトヲ主ニシテ、虚心坦懷ニ致シテ居ル譯デゴザイマス、大臣ガ先程申上ゲマシタヤウニドウモ全國一律ニ段當リ收量幾ラ位ノモノヲ此方カラ出セト云フコトハ實際困難デアリマシテ、ソレハムツカシイト思ヒマス、ソレカラ今小林サンノ御質問ノ肥料ノ使用量ト云フモノハ段當リドレ位、勞力ハドレ位ト云フヤウナ、何カ標準デモ調べテアレバ、ソレニ依ッテ若モ甚シク勞賃ガ掛リ過ルトカ、掛リ過ギナイトカ、肥料ガ多ク用ヒ過ギルトカ、用ヒ過ギナイトカ云フヤウナモノガアッタ場合ニ、ソレヲ査定スル資料ニハ、今ノ御話ノヤウナモノガアリマスレバ便利ナモノデアリマスカラ、ソレハ出來レバ得タイモノト考ヘテ居リマス、唯十數縣ニ就テ調べマシタ農業勞働ノ勞賃ノ平均ヲ我々が調べマシタ生産費調査ノ農家ノ農業勞賃ノ平均デハ、其十數縣ノ標準

ヲ調べタモノヨリ、我ミノ調べタ方ノ勞賃ノ方ガ段當リノ金額ガ、十錢位カト思ヒマスガ、高イ位ニ付テ居リマスノデ、其勞賃アタリノ點デハ、酷ク農家ニ不利益ナ生産費調査ニハナッテ居ラヌヤウニ思ヒマス、大體其平均ノ調査ガ縣數ガ全國ニ互テ居リマセヌノデ、ソレヲ以テ標準ノ査定ノ尺度ニスル程ノモノトハ考ヘテ居リマセヌ、能クサウ云フコトハ研究イタシタイト思ヒマス、尙ホ生産費調査等ニ付キマシテハ、中庸トハ府縣デ何ヲ云フカト云フヤウナ問題ニ付キマシテモ、大體只今デハ是マデ申上ゲマシタヤウナ程度ノ標準ニ依ッテヤル外ナカラウ、此前ノ大學ノ專門家ヤ實際家ノ集マッテノ評定ノ席デノ話ガアッタモノデアリマスカラ、サウ云フ風ニヤッテ居リマスガ、十分研究ハ大臣ガ申上ゲマシタヤウニ續ケテ參リタイ、何カ適當ナ方法ガアレバ、修正スル點ガアレバシタイト思ヒマスケレドモ、只今デハチヨット進ンダ計畫ヲ持テ居リマセヌデゴザイマス

○小林嘉平治君 政府當局ノ御計畫トシマシテ、用意周到ニシタイト云フコトハ能ク承知ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、結果ニ於キマシテ二石四斗ナニガシト云フモノガ現ハレタト云フコトガ、ドウモ私共ハソコニ事實ニ於テ少シ理想ヲ裏切ッテ居ルコトガアルコトヲ立證シテ居ル、斯ウ思ヒマスノデ、色ミ考ヘマシタ結果、全國ノ統計ニ現ハレタ一段歩ノ收量ト云フモノヲ參酌スル必要ハアリハセスカ、先刻全國ノ統計ノ上デ此肥料代ナリ、勞銀ニ付テノ何カ御調ベガ出來タモノハナイカト云フコトヲ御尋ネシタノデアリマス、若シサウ云フモノガアレバ、矢張り一段ノ收量ヲ參酌スルヤウニ、サウ云フモノヲ同時ニ參酌シテ戴キマスト云フト、先刻來松本サント大臣トノ間ノ應答ニアッタ所ノ點ニ付キマシテモ、大變玆ニ材料ヲ生ミ出スデハナイカト云フコトデ御尋ネシタノデアリマス、先刻大臣ノ御答ニ、全國ノ一段當リ收量ヲ參考ニスルト云フコトハ宜イガ、併シソレヲ參酌シタ場合ニ、ドンナ風ニ現在現ハレタ一段收量トノ調和ヲ取ルカ、其點ヲ見出スコトガ出來ヌデヤナイカト云フ、只今大臣ノ御答ガアッタヤウデアリマスルデ、大臣ハソレデハソレヲ見出シタナラバ實行シテ宜イ、サウ云フモノヲ見出セヌカラシテソレデ空論ニ終ルノデナイカト云フ思召シデアリマスカ、ドウデスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 必ズシモサウデアリマセヌ、假ニアナタノヤウニシテソレ

ハドウ云フ方法ニ依ルダラウカ、我ミニハ分リ兼ねルト云フコトヲ言ヒマシタダケデアリマス、ソレヲ見出サレタナラバ、ソレヲヤッタ宜イトハマダ考ヘテ居リマセヌ○小林嘉平治君 是ハ重要ナ點デアリマスノデ、大臣ノ御答ヲ非常ニ満足スルノデアリマスガ、御説ノ通り私モ全國ノ平均ノ段當リ收量ト、ソレカラ現在具體的ニ現ハレタ段當リ收量ト、其間ノ調和ヲドウスルカト云フコトニ付テハ、具體的ナ案ヲ持ッテ居ラヌデスカ、理論上全國ノ一段當リノ收量ヲ參酌セニヤナラヌト云フコトニナリマスレバ、何カソコニ見出し得ルノデナイカマア普通世間デ行ハレテ居ル所ニ依レバ、折半シマシテ二割ノ差ガアレバ一割ニ止メテ置クトカ、是ハ甚ダ大難把ナ議論ノヤウデアリマスケレドモ、事實世間ニハサウ云フコトガ行ハレテ居ルノデアリマシテ、私共ガ會テアノ所得稅ノ改正ニナッタ時ニ、此配當金ガ源泉課稅ガ綜合課稅ニナリマシタ時ニ、アノ時ニ御承知ノ通り綜合課稅ニナリマシタ時ノ配當金ト云フモノハ、四割ヲ減ジマシテサウシテ六掛ケニシマシテ、ソレニ課稅スル、斯ウ云フコトニ致シマシタ、是ハドウカト言ヒマス、或ハ株券ヲ所有シテ居ル者トカ、株式ニ投資シテ居ル

ト云フ者ハ負債ヲシテ居ル、自分ニ入ルモノガ少イト云フコトデ、ソレヲ四割ダケ見立テ引イタノデアリマス、是ガ事實施行サレタノデアリマス、併シ此基礎ハドウカト云フコトニナリマスト全ク達觀的デアリマシテ、サウ云フ達觀的ノコトガ相當行ハレテ居ルノデスカラ、若シ大臣ニシテ一般ノ此一石九斗何ガシト云フ收量ヲ參酌セヌナラヌト云フコトニ御同意ヲ願ヒマシタナラバ、私ハソコニハ何トカ達觀的ニ事實上ノ收量トノ間ニ調和ヲ見出し得ル數字ガ見出し得ルノデナイカト思フノデアリマス、如何ニ御考ヘニナリマスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 先程ノ御答ヲモウ一遍繰返シマスガ、ナカノ其關係ハ見出セヌノデナイカ、假ニソレガ宜イトシテモ……併シ私ハ根本的ニドウモ一方ニ全國ノ平均ノ數字デ以テ、片方ハ二千戸カ三千戸ノモノヲ調べタモノデ、コッチノ計數トコッチノ計數トノ關係ニ付テ、コチカラ手心ヲ加ヘルト云フコトハ、私ノ今ノ考デハ宜クナイト思ッテ居リマス、根本ニ贊成デナイト云フコトヲ申上ゲマスノデスカ、ケレドモ假ニサウ思ッテモ、ドウ云フ工合ニナサルノカト云フ所ノ御考ノ趣旨ガ分リ兼ねタカラ、却テ御尋シタヤウナ譯デアリマス、

ト云フモノハ……チョット附加ヘテ申上ダ
マスガ、生産費ト云フ問題ヲ私ハ慎重ニ考
ヘナケレバナラスト思フノデアリマス、先
程小林サンノチョット御話モアリマシタヤ
ウニ、生産費ガ最低米價ヲ極メル大キナ標
準ノ一ツニナルノダ、斯ウ云フコトニナル
ト、今迄ハ極ク無心ニ記帳ラシテ居タダ
ラウシ、正直ナコトヲ言ッテ居タノガ、ソ
コヘ何カ間違ッタコトノ起ルヤウナ虞レモ
感ジラレハセヌカト云フ御話モアリマス、
サウ云フコトガ私ハ段々起ルヤウニナッタ
ラ、此生産費ト云フ問題ハ壞レテシマフ、
ソレカラ生産費ノ計數ノ擧ゲ方ガ兎ニ角極
メテ合理的ナ常識的ナ正確ナ部分ヲ擧ゲル
ヤウナコトデ固ク參リマセヌト、生産費ト
云フ言葉ニ依ッテ色ミナモノガ其中ヘ入ッ
テ來テ、是モ生産費ダ、是モ生産費ダト言ッ
テ來ルヤウナ、若シ趨勢ガ現ハレタトシマシ
タナラバ、生産費ヲ基礎ニシテ物ヲ考ヘル
ト云フ事柄ガ非常ニ障礙ヲ玆ニ生ジテ來
テ、最低米價ニ生産費ヲ入レルト云フ考ノ
基礎ニ、生産費ヲ持ッテ來ル、物價其他ノ經
濟事情モ皆同ジヤウニ參酌シマスケレド
モ、其中ノ要目ニ生産費ヲ持ッテ來ルト云
フコトハ一ツノ理由ノアルコトと思ヒマス
ケレドモ、生産費ト云フ問題ニ餘リニ觸レ

ナイモノデ生産費ヲ出シテ行クヤウナ形ヲ
取ルコトニ、非常ニ私ハ危險ヲ感ジルノデ、
成ルベク正確ナ色ミナ御希望ガ色ミナ方面
カラアリマスケレドモ、生産費ト云フモノ
ハ是ハ誰ガ見デモ是ダケハ生産費ト見ルコ
トニ異存ノ言ヒヤウガナイヤウナモノヲ出
シテ來テ持ッテ來ルト云フコトハ、米價政策
ヲ行フ場合ニ於テ非常ニ重要ナ問題デハナ
イカト考ヘルノデアリマス

○小林嘉平治君 私共モ大臣ノ仰シヤルコ
トニ至極同感ナノデアリマス、ソレデ實ハ
此點ヲシツコク御尋イタシテ居ルノデアリ
マス、先刻農林省デ御調べニナッタ所謂千戸、
將來二千戸ニ爲サラウト云フノデアリマス
ガ、其基準デ以テ全國ヲ律シヤウ、斯ウ云
フコトニナルノデアリマス、ソコデ私共ハ寧
ろ其千戸、二千戸ト云フモノデ全國ヲ律スル
ト云フコトハデスナ、餘程慎重ニ扱ハヌナ
ラス、ソレデ全國ノ統計ニ現ハレタ數字ヲ
ソコヘ加味イタサレタラドウカ、斯ウ云フ
コトヲ申上ゲマスノデ、ソコハドンナ風ニ
御考ヘニナリマスカ

○國務大臣(後藤文夫君) ドウモソノ、物
ガ違ヒマスノデ、之ヲ加味スルト云フコト
ハ今ノ中庸農家ノ選定ニ當ッテ先程モ松本
サンカラ御話ガアリマシタヤウニ、二石四

斗ノモノハ多過ギル、中庸ト云フノナラバ、
モット低イ所ニナルノデヤナイカ、斯ウ云
フヤウナ意味ノ御話ガアリマシタガ、直チ
ニ二石ヲ取ルガ宜イトハ我ミハ申シマセヌ
ケレドモ、中庸ノモノヲ選ブト云フ選ビ方
ニ付テハ、先程米穀部長ノ申上ゲタヤウニ
色ミ苦心シテヤッテ居リマスガ、今後モ成ル
ベクサウシテ極ク合理的ナ、中庸ト見ルモ
ノト代表農家トブツカルヤウニ致シテ行ク
ト云フコトヲ以テ満足スル外ナイノデア
ル、全國ノ農家ノ計數ヲ持ッテ來テ使フ譯
ニハ行カナイト思ヒマス

○小林嘉平治君 此調査ニ付キマシテ松本
サント同ジヤウナ工合ニ、一石九斗餘マデ押
ヘテ其モノニ付テノ生産費ヲ調査セヨトハ
言ハヌノデアリマス、農林省ノ仰シヤル所ニ
非常ニ根據ガアルト思フ、一面ソレニ同意ス
ルノデアリマス、一面松本サンノ仰シヤル一
石九斗ト云フ此數字モ參照スル必要ガアル
ノデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデ
アリマシテ、是ハ是以上質問イタシマシテモ
何デアリマスガ、一ツ御考慮置キヲ願ヒタ
イト思ヒマス

○松本眞平君 チョットソレニ關聯シテ……
小林サンノハ私ノ趣旨ヲ、趣旨ニハ御贊
成デハアリマスガ、大分私ノ議論ヨリハ

弱イ議論デアル、私ハ今大臣及政府委員カ
ラ仰シヤルヤウナ譯デ、其何人ニモ異存ノ
ナイ適當ナ所、其何人ニモ異存ノナイ所ト
云フノハ御説ノ通りデアル、其何人ニモ異
存ナイト云フ所ハ、矢張りドウモ此統計ニハ
現ハレタ全國的ナ數字ニ依ル外ナク、此全
國のナ數字ニ依ッテ一切ノコトヲ解決スル
基本ニセナケレバナラマイ、斯ウ私ハ強ク
考ヘテ居リマスノデ、小林サンノハ幾ラカ
私ノヨリ緩和サレタヤウナ御議論デスガ、
私ハ兎ニ角私ノ希望トシテハ、假ニ政府委
員ノ御指摘ニナッタ此第七條ノ二號デアレ
バ、段當收量中位ナルモノ、ソコヘ私ナラ
ベ括弧ヲシテ、例ヘバ前五箇年ノ平均指數デ
アル一石九斗何升何合ヲ收量中位ナルモノ
ト今年ハ認メル、斯ウ云フ風ニ括弧附デモ
シテ、之ヲ縣廳ノ方ニ交付スル、斯ウ云フ
ヤウナ風ニデモシタラ……斯様ニ私ハ考ヘ
テ居リマス、併シ是ハ餘リ玆デ論究ヲシマ
スコトハ、ウマイコトデナイト私ハ考ヘテ
居リマスカラ、是ハ私ノ希望ト云フコトダ
ケヲ申述ベテ、此問題ヲ打切りタイト思ヒ
マス

○内田重成君 只今ノ此生産費ニ關係シマ
シテ、平均生産石數ノ問題デゴザイマス
ガ、是ハ私モ松本サンノ御意見ノ如ク、農

林省デ平生調査サレテ居リマス、全國平均統計ニ出テ居リマス石數ト云フモノガ、是ガドウモ實情ヂヤナイカト思ハレルノデアリマス、唯私ノ狭イ範圍ノ經驗デゴザイマス、ケレドモ、私共ノ居住シテ居ル防長ト申シマスノハ、防長米ト稱シテ米產地ノ主ナルモノデアリマス、此地方ニ於キマシテモ、自分等ノ知ル限りニ於キマシテハ、大抵一石九斗カラ二石ト云フノガ一般ノ生産高デアリマシテ、地主ト小作人トノ割合ハ所ニ依、テ違ヒマスケレドモ、是迄ハ平均シテ、之ヲ編笠ト稱ヘテ平分シテ居ルノデアリマス、近頃ハ地主ノ方ノ所得ノ割合ガ少シ減ッテ居リマシテ、四分六迄ニハナリマセヌケレドモ、九斗地主ガ收納シテ、小作人ガ一石ト云フヤウナ割合ニ相成ッテ居ルノデアリマス、此生産量ノ見積リ如何ト云フコトガ、生産費ニ重大ナル影響ヲ及ボスト云フコトハ、是迄ノ米穀法施行細則ニ依ッテ見マシテモ、極メテ明瞭デアッテ、之ノ高ガ是迄農林省ノ最低價格ヲ極メラレマスル二石四斗七合ト云フモノト一石八九斗乃至二石ト云フ高ニ依ッテ極メマスニ依ッテ、非常ニ生産費ニ違ヒガ生ジテ來ルト云フコトハ、是ハ明瞭ナコトデアリマセウ、是等ノ點ガ前々會ニ於キマシテ、私ガ此生産費調

査ナルモノハ頗ル不正確ナモノデアッテ、ドウモ此農家生産費ノ實狀ヲ盡シテ居ラヌモノデアルト云フコトヲ申シテ、自分ハ此最低最高ノ價格ヲ極メルト云フコトハ甚ダ大膽ナコトデアルト云フコトヲ申上ゲテ、御意見ヲ承ッタノデアリマス、只今大臣ノ御話ヲ承ッテ、自分ノ觀察モ誤ラザリシト云フコトヲ私モ承知イタシテ、尙ホ一層私ハ其點ニ付テ感慨ヲ深ウスルモノデアリマス、兎ニ角此農林省ノ是迄ノ一般石當リノ平均算出米量トシテ現ハレテ居リマス數ト、今度ノ此米穀法ニ依ッテ、全國ノ生産米量トシテ、計算サレマスル數ト、是ガ違ヒマスト云フコトニ相成ッテハ、農林省ノ統計トシテ表ハサレルモノニ對スル權威ノ上カラ考ヘマシテモ、同ジ官廳ガ同ジモノニ付テ、二様ノ見方ヲシテ非常ニ差額ガアルト云フヤウナコトハ、甚ダ其官廳ノ權威トシテモ私ハ宜シクナイと思フ、此點ニ付キマシテハ、是ハ深キ考慮ヲ拂ハナケレバナラヌと思フノデアリマス、少クトモソレニ付キマシテハ、只今小林委員カラ申サレマシタヤウニ、平均統計數量ニ付キマシテハ、十分ニ是ハ御參酌アラナケレバナラヌモノダト考ヘテ居リマス、單ニ中庸農家トシテ指定サレマシタ者ガ出シマシタ數量ノ

ミニ依ッテ生産量ヲ計算サレルト云フコトハ、是ハ根本ニ於テ私ハ間違ッテ居ルト云フコトニ考ヘルノデアリマス、此點ハ先程小林委員カラモ御希望ガアリマシタガ、私モ同様ノ希望ヲ持ツノデアリマス、唯一點伺ヒマスノハ此米穀法ニ依ル生産數量ヲ御極メニナリマス時ニ、農林省ノ發表サレマス統計、一般統計ノ方トノ關係ニ付キマシテハ、ドウ云フ御研究ニ相成ッテ居リマスカト云フコトヲ、御話ヲ承リタイと思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 私ノ御説明申上ゲルコトガ、御質問ニハ或ハ當ラナイカモ知レヌト思ヒマスガ、一應御參考マデニ申上ゲテ置キタイと思ヒマス、此農林省デ米穀ノ最低價格ノ標準ヲ極メマス爲ニ調査シタ生産農家ノ一段當リノ收穫數量ト云フモノハ、是ハ嚴重ニ全收穫ト云フモノヲ量ッテ極メマシタ數字デアリマス、又其生産費用ト云フモノハ毎日々々ノモノヲ正確ニ書込ンデヤッタ數字デアリマスカラ、是ハ間違ヒハナイ、非常ナ正確ナ數字ニナルと思ヒマス、此稻ノ栽培面積及ビ米產額ノ統計ハ、是モ農林統計ノ方ノ關係ニ於テ、相當注意シテ調査シテ居ルノデアリマスケレドモ、全部ヲ量ッテ譯デハナイノデアリマス、六千萬石以上ノモノヲ全部量ッテ取ルト云フ譯デハアリマセヌ、唯坪刈其他ノ方法ニ於テ出來ルダケ正確ノ數字ヲ表ハシテ居ルト云フコトニナルノデアリマスガ、若モ之ヲ正確ニ全部ヤラウト云フコトニナレバ、五百萬戸ヲ今ノヤウナ生産費調査ノ方法ニ依ッテ調べナケレバナリマセヌノデ、サウナリマスト經費ダケデモ大變ナモノニナリマス、尙ホ此全部ノ收穫數量ガ農林統計カラ分リマスノハ一月ノ二十日デ、ソレカラ我我ノ方デ最低價格ヲ決メマスノハ、前年ノ十二月ニ決メマスノデ、十一月ノ末ニハ既ニ生産費ノ全部ノ調査ヲ仕上ゲナケレバナリマセヌカラ、ソレヲ持ッテ來テ生産費調査ニ使用スルコトハ實際ドウモ仕様ガナイヤウニ思フノデアリマスガ、何カ其外ニ申上ゲルヤウナ點ガアレバ、モウ一遍仰シヤッテ戴ケバ、分ルダケ御説明ヲ申上ゲタイと思ヒマス

○内田重成君 私ハ寧ロ此一般統計ニアリマス生産量ノ方ガ實情ニ適シテ居ルヤウニ考ヘマス、ソレデ伺ッタノデアリマスガ、斯様ニ此中庸農デ調べマシタ生産量ト云フモノハ、一般統計ト非常ニ懸離レテ居ルト云フコトニ相成リマスレバ、農林省トシテハ此生産費ノ正確ナル調査ヲ出ス爲ニハ、

此中庸農ノ算出シタ生産費ガ果シテ一般ノ米ノ產量ニ適合シテ居ルモノデアアルカドウカト云フコトヲ、實際上ニ付テ各府縣ニ於テ更ニ一層調査サレナケレバナラヌモノデヤナカッタカト云フコトヲ考ヘル、只今ノ御話ノ如ク致シマシテモ、私共ガ考ヘマシテモ、此生産費ノ基本ト云フモノガ、ドウモダラ付イテ居ル、ドウモ是ハ正確デナイ、安心ノ出來ル基本デナイト云フコトニ感ジラレルノデアリマス、單ニ米ノ生産量ノ一事ヲ以テシテモ其通りデアル、其他ノ費目ニ掲ゲテアリマスモノナドガ盡ク不正確ノモノデアルト云フコトニ考ヘラレルノデハナイカト思フノデアリマス、不正確ト申シテハ甚ダ語弊ガアルノデアリマスガ、ソレハ實情ニ適シナイモノデハナイカト思フノデアリマス、マア其點デアリマスガ、是ハ併シ意見ニナリマシヤウナ虞ガアリマスノデ、強ヒテ申シマセヌガ、或ハ此農林省內ニ於キマシテハ、中庸農ノ調べマシタモノヲ、更ニ一層各府縣ノ實地ニ付テ御調べニナリマシタコトガアルヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラモウ一ツ附加ヘテ伺ッテ置キタイノハ米穀生産費調査ノ事例ニ、昭和七年分ニ付キマシテ、其費用ノ項ノ終ニ副收入ト云フモノガ差引イテ

アル、是ハ成ルホド施行勅令ニモ副收入ヲ差引クト云フコトガアリマス、是ハ此自作農、小作農ニ於キマシテハ副收入ト云フモノガアリマス、地主ノ受ケル所ノ分ニ付テハ副收入ト云フモノガナイノデアリマス、此地主ニ付キマシテハ是ハ生産費調査ノ場合ニ於キマシテハ、何等ノ考慮ト云フモノハ是ハ拂ハレテ居ラヌモノデアアルカト云フコトヲ此際序ニ御伺ヒシタイト思ヒマス、私ハ其以外ニ於キマシテモ、他ノ機會ニ於テ御尋ネシタイト思フ問題ガアリマスガ、今ハ生産費ノ或ル一部ノ問題ニ付テ御尋ヲ致スノデアリマス、一應ソレダケニ付テ……

○政府委員(荷見安君) 此生産費調査ヲ致シタモノヲ、地方ノ實地ニ付テ調べタコトガアルカト云フ御話デゴザイマシタガ、私共ハ地方ノ實地ニ付テ、地方長官ナリ市町村長ナリノ協力ノ下ニ調べタモノデアリマスカラ、是ヨリ以上ニ實際ノモノニ當リヤウガナイノデアリマス、ソレカラ第二段ノ米ノ生産費ヲドウ云フ風ナ者ニ付テ調べルノカト云フ御尋ト思ヒマスガ、是ハ自作農及小作農ニ付テ調査イタシマス、結局米ノ生産ニ從事シテ居ル者ニ付テ生産費ヲ調査イタスノデアリマシテ、米ノ生産ヲ致シマセヌ者ニ付テノ生産費ト云フモノハ、是ハ

調べヤウガナイノデアリマシテ、調べテ居リマセヌ

○小林嘉平治君 只今政府委員カラノ御答ノ中ニ、全國一般ノ一段收量ノ其多寡ト云フモノヲ此生産費ノ上ニ考慮スルニ付テモ、生産費ヲ決メルノハ十二月デアアル、其全國ノ一段ノ收量ヲ見出シ得ルノハ翌年ノ一月デアアル、ソレデアアルカラ其参照ノシヤウガナイデヤナイカ、斯ウ云フヤウナ今御話ガアッタヤウデアリマスルガ、斯ウ云フコトヲ申上ゲテハ甚ダ如何カト思ヒマスルガ、主義ニ於テ斯クセネバナラヌト云フコトデアレバ、ソコニ必ズ方法ハ見出シ得ルノデアリマシテ、時々政府當局カラサウ云フ御言葉ヲ聽キ、又技術的ニチヨットムヅカシイカラト云フコトデ、主義ニ於テ必ズ實行セヌケレバナラヌコトモ忘レラレテ居ルヤウナコトノアルト云フコトハ、非常ニ私ハ遺憾ニ思ウテ居リマス、現ニ米穀法デ實例ヲ言ヒマシテモ、衆議院ニ於テアノ希望決議ヲ附ケマシタ、又貴族院デモ屢、御話ガアリマシタ、生産費ノ中ニハ戶數割又協議費又運賃諸掛ト云フヤウナモノハ加味スベキモノデアルト云フコトハ、主義ニ於テ勿論御賛成ナノデアリマシテ、又過去ニ於テモ御賛成デアッタニ相違ナイ、併シソレハ戶數

割ノ中ノドレダケヲ加ヘルカ、協議費ノ中ノドレダケヲ加ヘルカ、運賃ノ中ノドレダケヲ加ヘルカト云フコトガ問題ニナル、困難デアルト云フガ爲ニ、今日マデ生産費ノ中ニ加ヘラレズニ居タノデアリマス、此問題ナドモモウ既ニ政府ニ於テハ、加味スルト云フコトニ御答ヘニナッタノデアリマスカラ、是ハ必ズ適當ナ方法ヲ以テ御加ヘニナルト思ヒマスガ……

○國務大臣(後藤文夫君) チヨット……私其主義ニ於テ御賛成シナイノデアリマス、ソレヲチヨット誤解ノナイヤウニシテ御議論ヲ進メテ戴キタイト思ヒマス

○小林嘉平治君 戶數割ヤ協議費ノ方デスガ……

○國務大臣(後藤文夫君) ソレハ賛成シテ居リマス、全國平均ノ方ハ……

○小林嘉平治君 ソコデ今ノ政府委員カラ仰シヤッタ問題ノ如キモ、其主義ニ於テ賛成デアアルナラバ、今ノ其現實ノ、其年ノ平均ノ數ハ見出シ得ナクテモ、過去十年間トカ過去五年間ノ平均數ト云フモノハ分ルノデアリマスカラ、ソレヲ直グ御當嵌メ下サレバ、玆ニハキリト考慮シテ戴ク結果ヲ見出スノデアリマスカラ、私ハ先刻政府委員カラ、ドウ云フ方法カアッタ宜イガト

云フ御言葉ガゴザイマシタノデ、私ハ斯クシテ戴イタラ宜イト云フコトヲ玆ニ申上ゲテ置ク次第デアリマスガ、政府委員ハ私ノ申上ゲタコトニ付テ餘リ御分リニナラスデセウカ、如何デセウ

○政府委員(荷見安君) アナタノ御話ハ分リマス、唯實際サウ云フコトハ、現實ノ生産費ヲ調査イタシマスノニハ當嵌ラナイコトデアリマスガ、若モ非常ナ無理ヲスルトシテモ、無理ガ又困難デアラウト云フ風ニ考ヘタノヲ申上ゲタノデアリマシテ、或ハ小林サンノ御考デハ、ヤラナイト云フ方針ノコトナラバ、政府委員ガ言ウタノハ餘計ナ話デヤナイカト云フヤウナ御話ノヤウニ伺フノデアリマスガ、餘計デアリマスレバ其分ダケヲ申上ゲナイコトニシテ戴イタ方ガ宜イト思ヒマス、マア一月ノヤツデムツカシイト云フコトハ……

○小林嘉平治君 改メテ大臣ニ御尋ネシマスガ、一般統計ニ現ハレマシタ數量ト云フモノハ、參考ニスル必要ナシト云フ御意見ノヤウニ承リマシタガ、サウナノデスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 先程松本君ノ仰セラレタ中庸ト云フモノヲ見ル一ツノ頭ノ置キ所ノ參考ニデスネ、ドノ邊ガ中庸ニナルドラウカト云フヤウナコトノ、是ハ極ク

達觀ヲスルコトデアリマス、松本君ノ言ハレルヤウニ、中庸ト云フコトハ前年五箇年ノ平均ノモノデアルト云フヤウナコトヲ指定スルコトハ、私ハ是ハ實情ニ合ハナクテ宜シクナイト思ヒマスケレドモ、何カ漠然ト斯ウ日本ノ全國ノ平均段當リノ收量ハ此位ノモノダト云ツタヤウナコトヲ參考ニスル、色ミナ場合ヲ考ヘルコトニナリマス、御話ノヤウナ係數デ以テ掛ケテ行ッテ割リ出スト云フヤウナ根據ニハ私ハナラナイト思フノデス

○小林嘉平治君 是ハ重要ナ點デアリマスカラ、更ニハ、キリ自分ノ申上ゲタコトヲ繰返シテ置キマスガ、農林當局ガ今ノ方針デアリマス、併シ其現ハレタ結果ヲ見アルノデアリマス、私ハソレニ賛成シテ居ルノデアリマス、

又先刻モ御話ガアリマシタガ、帝國農會ノ調ベニ依リマス、二石四斗六升何合ト云フ數字ガ現ハレテ來ルノデアリマス、帝國農會ガ忠實ニヤッタノデアリマスガ、其間ニ既ニモウ六升ノ差ガ出來テ居ルノデアリマス、コンナ風デアリマスカラシテ、私ハ矢張り此廣ク全國的ニ多年統計數字ノ結果

トシテ現ハレテ居ル、アノ一段當リノ收量ト云フモノモ考慮ニ加ヘテ、サウシテ此生産費ト云フモノヲ見出スト云フコトハ、餘程御考ヘ下サラネバナラスノデヤナイカト思フ、全國ノ中デ千軒二千軒ヲ引拔イデ、サウシテ玆ニ現ハレタ所ノ二石四斗何ガシト云フモノハ相當根據ガアリマセウケレドモ、一面多年ヤッテ來タ全國ノ平均ノ收量トノ間ニハ玆ニ二割ノ差モアルノデスカラシテ、是ハ矢張り考慮ニ置イテ戴クダケノ値打ガアルト、斯ウ私ハ申上ゲルノデアリマス、決

シテ松本サンノ仰シヤルヤウニ、私ノ言フノハ、二石ガ平均デアアルカラ、何處ノ縣ニ對シテモ之ヲ中庸ト見テ調ベヨト云フコトヲ申上ゲタノデハナイノデアリマス、此間ニ大キナ違ヒガアルノデアリマス

○國務大臣(後藤文夫君) 結局御意見ノ相違ニナルノカモ知レマセヌガ、コチラデ調べマスルノハ千戸、二千戸、或ハ又澤山ニナリマスレバ三千戸ト云フウナヤモノヲ調べルコトニナリマセウガ、ソレデ平均シタ時分ニ二石何斗ト云フ平均ガ出ル、ソレガ時ニ依ッテ二石三斗或ハ二石二斗、或ハ二石五斗ト云フモノガ出ルカ知レナイ、假ニサウ云フモノガ出ル、全國ノ平均ト云フモノハ別ニ出ルノデアリマス、其平均ノ數字ト

云フモノヲ、全國ノ總テノ米ニ付テ總テ生産費ヲ調べテ、コッチノ二千戸ヲ調べルヤウニ調べテ見合ハスル時ニハ、使ッテ宜シウゴザイマスケレドモ、其數字ヲコッチヘ何カ係數的ニ持ッテ行ッテ使ハフト云フノハ、此數量ノ方ハ宜シウゴザイマスケレドモ、生産費ト云フモノハ全體ノモノニ付テ一々調べテ居ラナイ、之ニクッ付イタモノナンデスカラ、ソレヲコッチノ數量デドウスルト云フ譯ニ行カナイノダト思ヒマス

○小林嘉平治君 其點ハ私ガ政府委員ニ尋ネタ點デアリマス、全國ノ勞働賃銀、全國ノ肥料代、若クハ公租公課ノ段當ノ平均ノ調べガナイカト云フコトヲ御尋ネシタ、其點ナノデアリマス、私ハ全國ノ收量ノ平均ノミナラズ、農林省ニサウ云フ御調べガ出來テ居レバ、ソレヲ一ツノ參考ニシテ、サウシテ現實ニ理想的ニ御調べ上ゲニナツタ千戸二千戸ニ付テノモノモ一面基礎トシテ、サウ云フモノモ全國的ニ幾ラカ加味シテ御定メニナルト云フコトガ、玆ニ穩當ノ結果ヲ見出シ得ルノデナイカ、斯ウ云フ趣旨デアリマス

○國務大臣(後藤文夫君) イヤソレデ餘程分リマシタ

○久米田新太郎君 チョット一言御尋シマ

スルガ、隨分此問題モ質問モ出タヤウデア

リマスルガ、要スルニ實收穫ノ調査ハ一月

ノ末ダト思フテ居リマスガ、サウスルト此生

産費ヲ御定メニナルノハ十二月デハナカラ

ウカト思ヒマス、サウスルト云フト、一月

ノ實收穫ハ前年度ノモノヲ見テオヤリナサ

ルノデスカ、果シテ又此年度ノ十二月迄ノ

モノノ實際ノ收穫ヲ見テ御定メニナルモノ

トスレバ、大臣ノ御説明ノ通りガ私ハ至當

デアルト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマ

ス、唯其コトニ付テ申サレルノハ、全國ノ

一石九斗幾ラヲ豫想シテ、ソレヲ參酌シテ

ヤレト云フノデアラウト思フノデアリマス、

私共ハ其實際ヲ知ルト云フコトニナレバ、

今政府ノ御答辯ノヤウナコトガ當然デヤナ

イカ、唯中庸農家ヲ御調べニナル時ニ、ド

ノ程度マデノモノヲ御調べニナルカト云フ

コトダケノ相違ガアル譯デアッテ、年々之ヲ

御決メニナルトスレバ、十二月ニ御決メニ

ナルトスレバ、其實際ヲ調べタモノデ御決

メヲシテ貰ヒタイ、其産額ヲ……收穫ヲ

デスネ、若シ全國ノ矢張り農林省ガ調べタ

平均ヲ見ルトスルト、前年度ノ調べニ依ッ

タモノヲ參酌シテナサラネバナラスト云フ

コトニナリハセヌカト思フノデスカ、私ノ

思違ヒカモ知レマセヌガ、此點ヲチョット

御聽カセヲ願ヒタイ

○政府委員(荷見安君) チョット私ニ吞込

ミ惡イノデスカ、前年度ノ……前年度ト申

シマス、例ヘバ昭和七年ノ産米ノ實收穫

ト云フモノガ、八年一月二十日ニ分ル、ソ

レカラ昭和八年ノ米生産費ノ調査ヲスルノ

ニ付テハ、昭和八年ニナッテ決メルト云フ

コトニスレバドウカト云フ御話ナンデアリ

マスカ

○久米田新太郎君 イエサウデヤナイ、例

ヘバ昭和七年ノ産額ハ昭和八年ノ一月ニ決

マル譯デセウカラ、之ヲ生産費ヲ御決メニ

ナル時ハ昭和七年ノ十二月ニ御決メニナル

ノデヤナイカト云フコトヲ私ハ考ヘタ、サ

ウスルト云フト、今申サレル通り全國ノ産

額ヲ見テヤルトスレバ、要スルニ實收穫ノ

五十日間ヲ見越シテ御決メニナラナクチャ

ナラヌコトニナリハセヌカト思フ、果シテ

今ノ御答辯ノ趣旨ニ依ルト、實際ヲ知リタ

イトスレバ、中庸農家ノモノヲ御調べニナ

レバ、只今ノ御調べノ方ガ實際ニ近イモノ

デヤナイカト云フコトヲ、斯ウ云フコトヲ

考ヘタノデ、チョット御尋ネシタノデ、唯季

節ノ問題、時期ノ問題……

○政府委員(荷見安君) ソレハ十二月ニ最

低價格ノ方ハ決メマスシ、ソレカラ實收ハ

只今申上ゲタヤウニ一月ノ二十日ニ決マ

ル、ソレデサウ云フコトデアルカラ中ミム

ツカシイト云フコトヲ申上ゲタノデスカ、

ヤラヌコトヲサウ云フテハ餘計ナコトダカ

ラ、ソレハソレ迄ハ御説明申上ゲナイコト

ニシテ、省イテ戴キタイト云フコトヲ小林

サンニ申上ゲタノデズ

○久米田新太郎君 産額ヲ……收穫ヲ御決

メニナルノニハ、ソレダケノ日ノ喰違ヒガ

アル、五十日ノ差ガアルノデアリマスガ、

私共ハソレニ依ッテ、今大臣ノ仰シヤル先キ

ノ説明デ私ハ能ク了解シテ居ルノデスカ

ラ、實際ノ收穫ヲ調べルノニハ、ソレガ今

ノ現在ノ調べノ方法ガ適當デハナイカト、

斯ウ云フコトヲ私ハ想像シマシタカラ御尋

ネシタノデスカ……

○阪本鈺之助君 私チョット……

○委員長(伯爵酒井忠正君) 藤原君ガ先キ

ニ……

○阪本鈺之助君 私チョット……、先日來此

問題デ甚ダ微ニ入り細ニ涉ッテ御研究ニ

ナリ、至極結構ナコトデスカ、私共ハ

近頃ドウモ頭ガ惡クナッテ居リマスノデ、

何ヲ言ッテ居ラッシヤルカ殆ド分ラナイ

ヤウナ氣モスルコトガアルノデスカ、

全體其農家ト云フモノ程舊慣ヲ墨守シテ

居ルモノハナイ、又土地ニ依ッテ非常ニ變

テ居ルモノデアリマス、ソレカラ米ノ方カ

ラ申シマシテモ、僅ニ一石内外ホカ收穫ノ

ナイ土地モアレバ、四石ニ近イヤウナ收穫

ノアル土地モアル、此收穫高ニ於テモ非常

ニ地方ニ於テ差異ガアル、斯ノ如キ差異ノ

甚シイモノヲ、全國カラ調べヲ取ッテ、中

庸中庸ト云フコトヲ仰シヤッテ、中庸トカ云

フモノヲ得テ、ソレデ以テ最低最高ト云フ

ヤウナ御趣意ノヤウデアリマスガ、ソレデ

決メタモノガ果シテ要領ヲ得ルモノデアリ

マセウカ、チョット素人デ考ヘマスルト、誠

ニ其危カシイ標準ヲ以テ律スルト云フコト

ニ陥ルヤウナ氣ガスルノデスカ、是ハ頗ル

素人ノ大マカナ議論デアリマスガ、此邊ハ

固ヨリ既ニ調査會デモ非常ニ研究セラレ、

當局ニ於テハ十分御研究ニナッテ居ルコト

デ、今私ガ斯ナコトヲ言ッテモ何ニモナ

ラス話デスカ、斯ウ云フ議論ヲ申上ゲルノ

モ一ツ研究デナイカト思ヒマスガ、此邊ハ

ドウ見タラ宜シイノデアリマスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 御疑念ノ點ハ一

應御尤ナコトデス、サウ云フ生産費ト云フ

問題ノ出タ際、サウ云フ解釋ノ立テ方ヲ爲

サル方ガアリマスノデス、中ニ生産費ト云

フコトヲ出スノハムツカシイデヤナイカ、

ソコ併シ、ソレヂヤムツカシイケレドモ
何カ凡ソ常識ガ承認スル生産費ト云フモノ
ハ考ヘラレハシナイカ、併シ是ハ例ヘバ專
賣制度ノ如キモノヲ強ヒテ一本デ此生産費
ト幾ラカデモ利潤ヲ加ヘタモノデ買上ゲデ
モスルト云フ時ニナリマスト、非常ニ是ハ
ムツカシイ問題ニナツテ、或ハ個々ノモノニ
付テ一々調ベタモノデナケレバナラヌヤウ
ナコトニナツテ來ルカモ知レマセヌ、併シ基
準ノ價格トシテ最低最高ト云フ幅ヲ置イタ
モノヲ定メル所ノ、物價其他ノ經濟事情ト
共ニ、生産費ト云フモノヲ茲ニ標準ニ入レ
テ來ルト云フコトニ大體合理的ナ、先ヅ其
邊ナラバサウ不都合ナコトハナカラウト思
フ程度ニ生産費ヲ決メテ掛カルト云フ方法
アリヤ否ヤト云フコトデ、此前ノ米穀法ノ
改正ノ際カラ、ソレハ問題ニナリマシタ、
今ノ米穀法ガ出來マシタ當座ニ、農林省ニ
於キマシテモ専門家及ビ實際ノ人達皆集
マツタ所デ、非常ニ研究シタ結果ガ、今ノ勅
令省令等デ定メテ居ル生産費調査ノ方法ニ
ナリマシテ、先サウ云フ風ニ出シタモノデ
アルナラバ一應必ズ代表的ノ生産費ノ真中
所ヲ押ヘテ居ルモノデアルト、斯ウ見テ宜
カラウト云フ所デ參ッテ居ルノデアリマシ
テ、是ハ先ヅ常識デ考ヘテ、餘リ無暗ニ色

色ナモノガ這入ッテ來ルヤウニナラナイ限
リハ、而モソレデ以テ値段ヲソコデ一定ス
ルト云フノデハナイ、ソレヨリモ下ゲナ
イト云フ値段ヲ決メル所ノ標準ノ一ツニ使
ヒマスト云フ譯デスカラ、大シテ不都合ナ
コトハアルマイ、相當ナコトデアアル、ソレ
ニ依ッテ矢張り生産者ノ側ヲモ潤スコトガ
出來ルト云フコトニナルト云フヤウナ考ヘ
方デヤッテ居ル譯デアリマス

○阪本鈺之助君 御尤ナ説デアリマスガ、

其御苦心ト云フモノハ畢竟米價ト云フモノ
ノ最高最低ヲ決メテ之ヲ律シヤウト云フ根
本ガアル爲ニ、ドウシタラソレガ宜カラウト
云フヤウナコトカラ色々御研究ニナツテ、此
議案ノ趣旨ニナツテ居ル譯デアリマスガ、最
低最高ヲサウ云フ基礎ニ依ッテ決メタモノ
デ、マア青森縣デモ愛知縣デモ熊本縣デモ、
兎ニ角最低最高ノ外へ出ルコトハ出來ナイ、
私共考ヘマスト、青森ノ如キ所トカ秋田トカ
云フ……秋田ハ米ガ隨分良イヤウデスガ、
兎ニ角米ガ惡イ米デ農家ガ非常ニ貧弱ナ所
デアアルノト、良イ米ガ取レ農家ノ豊富ナ所
ト、同じ範圍デ以テ之ヲ律セラレルト云フ
コトハ、農家ニ取ッテハ非常ニ迷惑ナコト
デハナイカト思フ、其迷惑ナコトヲ顧ミズ
ニ、米價ノ成ルベク統一ヲ圖リタイト云フ

御趣意カラ最低最高ヲ御決メニナリ、最低
最高ヲ御決メニナルノニハ、今ノ生産費ト
云フモノヲドウゾシテ出來ルダケ都合ノ好
イヤウナコトヲ作ラウト云フ御苦心ニナツ
テ居ル跡ハ中々見エマスガ、其範圍ト云フ
モノハ、基礎ガサウ云フ基礎ヲ以テ、今ノ
誠ニ其高低甚シキ農家ヲ律シヤウト云フコ
トハ御無理ヂヤナイカ、斯ウ云フコトガア
ルガ、是ハドウ云フ御研究ニナツテ居リマ
スカ

○國務大臣(後藤文夫君) 其點ハ今チヨッ

ト米穀部長カラ御説明申上ゲタガ宜シイト
思ヒマス、最高最低ト云フモノハ決メマス
ガ、ソレハ矢張り中等ノ品質ノ米ニ付テ決
メル譯デス、ソレカラ此米ノ品質ノ銘柄ト
云フヤウナモノガ、ズット地方ニ於テ非常
ニ差異ガ皆アリマスガ、ソレハ矢張り格差
ヲ其銘柄ニ依ッテ付ケテ、ソコヲ中心ニシ
テ皆値ガ出來ルコトニナル譯デアリマス、
モウ少シ細カク何レソレハ御説明シナケレ
バナラヌ點デアリマスカラ、只今部長ヨリ
御説明申上ゲマス

○政府委員(荷見安君) 只今阪本サンノ御

話ノ通りニ一本決メテ行クト云フコトハ
是ハ出來ナイト思ヒマス、ソレデ大體中庸
ノ生産費ト云フモノガ出マスト、ソレヲ全

國中庸ノ米ノ品質ト認メラレタモノニ對シ
テ當嵌メマシテ、其價格ガ決マレバソレニ
對スル今度ハ格差ヲズット附シテ、各銘柄
別ニ幾ラノト云フコトニ決マッテ行ク、
公定價格ヲ決メマスル場合ニハサウ云フ風
ニスル外ナイト思ヒマス、手取早ク申上ゲ
ルト、丁度アノ取引所ノ格差表ノヤウナ風
ノ形ノモノニナルト思フノデアリマス

○阪本鈺之助君 私ハマア此邊デ……

○藤原銀次郎君 私モ此生産費ノ問題ニ付

テノ皆様ノ質問應答ヲ承ハッテ居テ、段々
ニ分ラナクナツテ參リマシテ、結局是ハド
コ迄御調べニナツテモ分リヤウガナイヤウ
ニ思フ、私共ノヤウナ常識デハ、總テ皆
例ヘバ、將棋ノ駒デモルツニ九ツアルケレ
ドモ、之ヲ何百手ヤッテ行ッテモ前ノ通りニ
駒ガ動クト云フヤウナ將棋ガ出來ナイヤウ
ニ、此生産費ト云フモノモ色々事情ガ
違ッテ居ル、其色々事情ノ違ッテ居ルモノ
ヲ、ソレヲ此處ヘ持ッテ來テ、ソレヲ是ハ
中庸デ是ハ適當ダト云フヤウナコトヲ言ッ
テ、數字ヲ羅列シテ見タ所ガ、或ル數字ハ
無論出マスケレドモ、其數字ハ參考ニハ必
ズナル數字ガ出マス、ソレ故ニ私ハ政府ガ
今御計畫ニナツテ居ルヤウナ生産費ノ調査
ヲ、農學者トカ經濟學者トカ云フ學者ガ之

ヲ研究シテ、サウシテ非常ナ努力ヲ拂フテ、サウシテ其研究ヲシテ、其研究ヲ農業家トカ經濟家トカ政治家ノ參考ニ供スルト云フコトデアレバ、非常ニ結構ナコトト私ハ思フノデアリマス、併ナガラサウ分ラナイムツカシイモノデ、例ヘバ其運賃ヲ入レルトカ入レナイト云フコトデ、大變面倒ナ問題デアリマスガ、是ハ入レルコトニナタト云フ御話デアリマス、所ガ此運賃ヲ入レルトナツテモ、楮ドレダケノ運賃ヲ入レルト云フ、斯ウ云フ實際問題ニナルト非常ニ議論ガ喧シクナル、ソレカラシテ利潤ヲ入レルトカ入レナイトカ、或ハ又肥料代ヲ幾ラ見ルトカ見ナイトカ、米ノ格差ヲ幾ラト見ルトカ見ナイトカ、一ツツ、「フアクトル」ガ澤山アツテ、ソレヲ一ツツ、實際問題トシテ算出シテ行カウト云フト、非常ニ議論ガ出ル、先刻來……數日來伺フト云フト皆其議論デアリマス、ダカラ是ハ結局机ノ上デ以テ適當ナ中庸ノ生産費ヲ以テトス御書キニナレバ、チャントサウ書クコトハ出來ルケレドモ、實際之ヲ算出シテ議論ノナイヤウナモノヲコデ出サウトスレバ、又ソレヲ法律デ以テ決メテ最高ト最低トシテ、ソレデ政府ガ米ヲ買ヲリ賣ヲリスル、サウスルト低ク決メラレバ農民ハ損ダ、損ダカ

ラ其方ノ農民ハ非常ニ不服ヲ言フ、苦情ヲ訴ヘル、非常ナ面倒ナ問題ニナルト云フヤウナ譯デ、結局はハ唯机ノ上デ以テ議論ヲシタリ、又ハ學者ガ圖書館ノ中デ之ヲ調べタリスルト云フコトデアレバ、參考ニナルコトデアツテ有益ナコトデアラウト思フガ、之ヲ法律ヲ以テ規定シテ、之ヲ直接農民ノ上ニ運用シヤウト云フコトニナリマシタナラバ、實際問題トシテハ私ハ非常ニムツカシイ問題ニナツテ、殆ド其實行ガ不可能ニ陥リハシナイカト思フノデアリマス、先年大層ムツカシイ率勢米價ト云フヤウナ問題ガアツテ、非常ニ喧シイ問題ニナリマシタ、私共モ是ハサウ商賣ノコトデ、經濟ノコトハ成ルタケ簡單ニ簡單ニト、總テノ物事ヲ簡單ニ簡單ニ簡單ニト處理シテ行カナケレバイケナイシ、總テノ方針モ成ルベク簡單ニシテ、總テノモノヲ簡單ニ簡單ニト解決シテ行カナケレバ此經濟上ノコトハウマクイカナイノデアリマス、ソコデ今ノ米價調節モ統制モ矢張り一ツノ經濟行爲ナンダカラ、成ルベク物ヲ簡單ニ簡單ニ片付ケルヤウニシテ行ツテモ、實際トスレバ色ノ問題ガ非常ニムツカシクナル、サウ云フ經濟ノ方カラ言フト、簡單ニ簡單ニ解決シテ行カナケレバナラヌモノヲドウモ政府ノ爲サル

コトハ難カシク難カシク、何デモ難カシク難カシクトスウヤツテ行ツテ、サウシテ素人ニハ分ラナイヤウニ迷宮ヘ……八幡ノ八幡知ラズノ中ニ入ツテ行ツテ、物ガ分ラナイ、ドコ迄質問シテ行ツテモ、ドコ迄伺ツテ行ツテモ最後ハ分ラナクナルヤウニ、私共ノ經濟觀念ト今日爲サルコトガ非常ニ違フヤウニ思ヒマス、段々伺ヘバ伺フ程難カシクナツテ結局分ラナイ、率勢米價ナドモ大變難カシイモノデ、私共マダ分ラナイ、私共分ラナイ中ニ是ハオ止メニナツタ、ダカラ今度ノ生産費調査ノ如キモノモ、矢張り何年カ此難カシイ議論ヲ闘ハシテ、サウシテ結局分ラナイ議論ヲ闘ハセ、囂々トシテ非難攻撃ガ來テ、サウシテ又二年カ三年ノ中ニ是ハ御改正ニナラナケレバナラヌト云フヤウナコトニ陥リハシナイカト思フ、私ハ米ノ生産ノコトハ暗イケレドモ、普通ノ經濟ノ立場カラ考ヘテ見テサウ云フ感ジガ致シマスカラ、甚ダ失禮ナ申分ダケレドモ、サウ云フヤウナコトニ付キマシテハ從來色ニ御説ガゴザイマシタデアリマセウシ、又大臣モドウ云フ風ナ御考ヲ持ツテ居ルカ一應承リタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 米穀法ガ制定サレマシタ時ノ事情ハマア御承知ドラウト思ヒマス、其後幾多ノ改正ヲ受ケテ昭和六年ニハ大キナ改正ガアリ、今度又新ニ改正ヲスルコトニナツタ、段々米穀政策ガ規模モ大キクナリ、複雑ニモナツテ參リマシタト云フコトハ事實デアリマス、簡單ニ事ガ參ルモノナラバ是ハ誠ニ結構ダト思ヒマス、併シ何故米穀政策ガ斯ウ云フ風ニ複雑ナルニモ拘ラズ、必要トサレテ來ルニ至ラタカト云フ事情ハ、今更私ガ改メテ申上ゲル必要ハナイト思ヒマス、我國ノ農村ノ經濟ヲ見マシテモ、又米ガ非常ナル重要ナル國民ノ生活必需品デアルト云フ點カラ見マシテモ、國家ガ之ヲ放任シテ置クコトガ出來ナイ實情ニナツテ參リマシタノデアリマス、何等カノ方法ヲ立テナケレバナラヌ、其方法モ漸次改善進歩サレテ來テ、今日ノ新統制案ニマデ來タ譯デアリマス、其間一々細カク御觀察ニナルト、此ガ不完全ダ、此ガ不十分デハナイカト云フヤウナ御議論モ出ルノハ御尤ダト思ヒマス、併シ大局ニ於テ斯ウ云フ制度ヲ以テ當面ニ應ジテ行カナケレバナラヌト私ハ考ヘテ居リマス、サウスルト出來得ル限り之ヲ完備ナモノニシテ、事情ノ許ス程度ニ於テ極メレバ斯ウ云フモノニナツテ來ルドラウト云フヤウナコトヲ種々御説明申上ゲテ居ル譯デアリマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 如何デゴザイ
マスカ

○藤原銀次郎君 午後マダゴザイマスカ

○委員長(伯爵酒井忠正君) 明日午前十時
カラ致サウカト思ッテ居リマス、如何デスカ

○藤原銀次郎君 私ハ色ミ繼續シテ、數字
ノコトニ付キマシテモウ一回御尋ネシテ、
サウシテ今度大體論ニ移リタイト思ヒマス
ガ……

○委員長(伯爵酒井忠正君) ソレデハ明日
午前十時カラ始メマシテ今日ハ是デ散會イ
タシマス

午後零時十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵酒井 忠正君

副委員長 男爵稻田 昌植君

委員

侯爵細川 護立君

子爵梅小路定行君

子爵青木 信光君

内田 重成君

男爵岩倉 道俱君

阪本鈺之助君

松本 眞平君

三橋 彌君

藤原銀次郎君

國務大臣

久米田新太郎君
小林嘉平治君

農林大臣 後藤 文夫君

政府委員

農林省米穀部長 荷見 安君

昭和八年三月十九日印刷

昭和八年三月十九日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局